



日本料理を学ぼう 2月28日

佐渡中央会館において、島内在住外国人を対象にした「日本料理教室」が行われました。この料理教室は、佐渡国際交流ネットワーク協議会の主催によるもので、外国からの在住者をはじめ日本語ボランティアなど合計25名が参加しました。本間清美栄養士の指導により、地産地消と健康推進をテーマとする

佐渡の郷土料理について学んだほか、ゴミの分別方法についての確認作業などを行いました。



ひなまつりで賑わう

3月1日～22日

「佐渡國相川ひなまつり」と「佐渡両津のおひなさまお宝めぐり」が開催され、民家や商店に飾られたひな人形で町は華やぎました。

関連イベントとして、お茶会や園児のおひなさま作品展などが行われたほか、「相川のお寺めぐり涅槃図

展」では相川地区の寺院が所蔵する貴重な涅槃図が公開されました。



楽しく健康づくり 3月6日

「しまびと元気まつりin両津」が、両津総合体育館で開催されました。「手をつなごう 健康づくりの大きな輪と和」をテーマに、ヨガや体力測定などの体験コーナーのほか、健康をテーマにした劇、試食コーナーなどがあり、来場者は楽しみながら健康への関心を高めていました。

このイベントを主催した「しまびと元気応援団」は、市の「健幸さど21計画」を推進する市民グループで、

一緒に活動する仲間を募集しています。詳しくは市役所市民生活課健康推進室（☎63-3115）までお気軽にお問い合わせください。



税関って何をするとところ？ 3月11日

相川小学校で、東京税関新潟税関支署佐渡監視署職員による「税関教室」が行われました。港や空港での税関の仕事や、麻薬の恐ろしさと密輸防止に向けた税

関の取組みなどを紹介する特別授業に、参加した5・6年生は真剣に聞き入っていました。



おいしい海の幸を堪能 3月14日

佐渡産の海産物や、寿司、そばなどの出店が並んだ「よってけ祭り」が、真野活性化センターいぶき21で開催されました。旬のアンコウを使ったアンコウ汁や唐揚げなどもあり、冬の味覚を求め、たくさんの来場者で賑わいました。

また、アンコウの解体ショーが行われ、その見事な手さばきでイベントを盛り上げていました。



山野草をみんなで守りましょう

雪割草をはじめとする佐渡の山野草は、見る人の心をなごませる貴重な資源です。

この貴重な植物を大切に守り、美しい佐渡の自然をいつまでも残すために皆様のご協力をお願いします。

—法律による規制—

自然公園法等で、自然に生息する植物の採取は規制されています。

お問い合わせ 市役所環境対策課 ☎63-3113

